

モノに込められた思いが 人の人格までをも育てる



ライフスタイルショップ「SEMPRE」を
経営する株式会社センプレデザイン代
表取締役田村昌紀氏。現在、東京の池
尻大橋にある本店をはじめ、青山、池
袋、有楽町の4カ所に店舗を構え、生活
道具など約1万点もの商品を扱う。選
りすぐりの中から、生活者がその人ら
しくいられる空間を提案し続けている。

工業デザイナーからの脱却
ライフスタイルショップまでの道程

武蔵野美術大学工業デザイン科を
卒業した後、より良い暮らしの提案
ができるようになりたいと日本ベッド
製造株式会社で3年間勤め、その後、
渡米して、ミシガン州克蘭ブルック
アカデミー・オブ・アートに留学、帰
国後は、田村デザイン事務所を設立
し、ドイツの家具メーカーHUKLA
の日本進出を手伝いました。

修正しないとデザイナーのデザイン
がユーザーに伝わらないままに終わ
り、そして小売店は売れないという
理由から商品の取り扱いを終えてし
まいます。これでは本末転倒です。こ
れは生産から販売まで一貫している
企業でも同様でした。この問題は、職
種によって生まれるそれぞれの価値
観の違いが要因となっています。

小売店が追い求めがちな、ただ売
れる商品を提供するのではなく、生
産から小売まで、一貫した思想を
持った企業運営がしなかったのだ
です。これが「SEMPRE」を設立した
最大のポイントです。

リアル空間に広がる空気感

日本で一番小さいお店を目指す

センプレは、ECサイトと実店舗

ドイツの家具メーカーだったの
で、もちろん、すべての家具がドイ
ツ仕様です。それを日本人に受け入
れられるように日本仕様にデザイン
しなおし、日本市場の開拓に取り組
みました。日本市場を攻略するに
は、もちろんマーケティングなどの
市場調査が不可欠です。工業デザイ
ナーという枠組みに捉われない生活
者視点で、デザインを考えるように
なりました。

その他にも、株式会社丸井グルー
プのオリジナルインテリア商品開発
や株式会社ゼロファーストデザイン
グループを仲間3人で興し、インテ
リアコーデイネットや家具、室内装
飾品の市場調査、開発企画、コンサ
ルティング業務に携わってきました。
た。

そこでの経験によって、デザイン
の2つのチャネルで運営していま
す。ECサイトでは、センプレで扱
う約1万点の品目が掲載されていま
す。この販売網の構築で、いつでも
どこでもという時間的な制限をなく
すことが実現できました。少しでも
センプレの空気感を伝えられるよう
にECサイトのデザインをカタログ
形式にしていますが、それにも限界
があります。

それを補完する役割を担うのが、
もう1つのチャネルである都内4カ
所の店舗です。店舗では、生活者に
センプレのリアルな空気を感じても
らえる分、売り場面積の関係から扱
える商品にも限度があります。さら
に、テナントとなるため、ビジネス
という部分が大きく首をもたげてき
ます。そのため、店舗ではセンプレ

のほとんどは、インハウスデザイ
ナーたちにできることだと気づきま
した。その反面、必ずしもそのデザ
インが市場ニーズと一致しているわ
けでもなく、彼らにできることには
限界があることも知りました。そう
した客観的な事実をきちんと企業
のトップに伝えていかなければなり
ません。そのためにも外部スタッフで
ある私たちは、それらを見抜く経営
者の視点が必要とされ、これらを実
践してきました。

商品コンセプトそのままに
一貫したものづくりを実現

これまで経営者の視点やデザイ
ナーの視点を持って、商品開発や販
売促進、店舗全体のプロデュースま
で多くの人たちと一緒に仕事をして
きました。そこで気がついたのです
が、小売店にも企業理念としての考
えはありますが、商品自体のデザイ
ンコンセプトに対する理解が弱い
です。そこが、当時、欧米の小売業
と日本の小売業とで大きく違ってい
るところでした。

商品自体に考え方は込められてい
るのですが、小売というユーザーと
の接点となる部分で、その考え方が
途切れてしまっていたのです。それ
ならではの体験ができるような空間
作りを心がけています。

通常、小売店は多くの商品を売
ろうと店舗の拡大を進めていきま
す。しかし、センプレでは極力規模
を抑えていくことをコンセプトと
しています。それは私たちは売るこ
とが目的ではなく、快適に暮らせ
る空間の提案を目的としているか
らです。

ライフスタイルショップとして、
快適に暮らせるよう、掃除道具には
特に重点を置いています。デザイン
性だけではなく、プロも使えるほど
機能の優れた商品を扱っています。
一般では手に入らない商品も取り揃
え、彼らが購入しに来るほどです。
私たちは暮らしの提案をすることに
関して妥協は一切いたしません。

■たむら まさとし プロフィール

略歴

- 1944 兵庫県芦屋市生まれ。
- 1968 武蔵野美術大学工業デザイン科卒。
- 1973 米国ミシガン州
克蘭ブルック アカデミー・オブ・アート卒。
- 1973
～75 サンドバーグフェラー工業デザイン事務所勤務。
家電、交通機関等の工業デザインを担当。
- 1976 帰国、田村デザイン事務所設立、住宅デザイン、及び
合弁会社日本フクラ株の商品開発をスタート、現在
まで35年継続。
- 1979 丸井デザイングループを編成。
- 1981 株式会社ゼロファーストデザイングループを設立。
インテリア系小売業、デパート、メーカーのコンサル
ティング、及び商品企画開発、店舗開発等の多数
のプロジェクトに参加。
株式会社ホームズの住宅インテリア開発、モデルハウス
開発プロジェクトを担当。特に輸入住宅開発に協力
する。
- 1996 株式会社センプレデザイン設立。
LIFESTYLE SHOP SEMPREの運営を中心に
ショップ、デザイン、スタジオ業務を行う。
- 1997 SHOPセンプレを
東京デザインセンター1階にオープン
- 1999 センプレ青山を南青山の骨董通りにオープン。
- 2000 LIGHTBOX STUDIOを中野に開設。
NET SHOPのSEMPL.E.JPをオープン。
- 2001 青山店に2階を増床し家具インテリアを強化。
- 2003 青山店の4階に本社、卸、ネット事業の事務所を開設。
- 2004 青山にSEMPL.E STUDIOを開設。
2006 STUDIOをLIGHTBOX STUDIOとして
業態を変更する。
センプレ銀座を有楽町西武5階に
IN SHOPオープン。
- 2010 センプレ本社、本店をオープン。
センプレ池袋オープン。